

指定管理者モニタリング評価票

(平成30年度分)

施設名				事業収支(円)			
庄原市民会館				指定管理事業	収入	利用料金	2,317,535
指定管理者					収入	指定管理料	34,464,103
						その他	7,968,737
特定非営利活動法人庄原市芸術文化センター					支出	収入計	44,750,375
指定期間	始	平成29年4月1日	5年間			人件費	10,940,520
	終	令和4年3月31日		事業費等	34,455,477		
所管課・室		教育部 生涯学習課		支出計	45,395,997		
施設の設置目的				収支(収入-支出)		▲ 645,622	
市民の文化の向上及び住民福祉の増進を図る				自主事業	収入	-	
					支出	-	
				収支(収入-支出)		-	
施設利用状況							
利用区分	単位	計画	実績	達成率	前年対比		
ホール利用者数	人	19,200	18,247	95.0%	79.7%		
ロビー利用者数	件	2	5	250.0%	250.0%		
集会室利用者数	人	9,100	8,779	96.5%	84.7%		
研修室利用者数	人	1,570	1,667	106.2%	86.6%		
利用者評価							
庄原市民会館友の会会員を対象としたアンケート調査を実施。回答者数121名 調査結果(抜粋) ○開催して欲しい催事…演劇、芝居、歌舞伎:14%、落語、漫才、お笑いライブ:13%、映画:12% 外 ○催事の開催時間帯…土日の13時～17時:44%、平日の18時以降:20%、土日の18時以降:16% 外 ○要望について…映画上映、演奏会の開催、催事に関する案内の送付等について要望があった							
モニタリング評価							
評価区分	評価						
施設利用状況	B	利用者評価 事業収支 職員配置 事業実施 管理運営全般 施設維持管理 サービス向上 危機管理対策 利用者評価 施設維持 管理運営					
事業収支	C						
職員配置	B						
事業実施	B						
管理運営全般	A						
施設維持管理	A						
サービス向上	A						
危機管理対策	A						
利用者評価	A						
総合評価	B						
評価理由等							
概ね適正に管理されている。 積極的に芸術文化振興事業が実施されており、市の芸術文化の拠点として多くの市民に芸術文化の鑑賞機会、交流機会が提供されている。 施設の運営管理においては、老朽化の進んだ施設の維持管理を迅速かつ適切に対応されている。また、市民ニーズの対応に必要な資質を高めるため職員を研修会に参加させ、さらには危機管理への対策を講じるなど、必要な取り組みが行なわれている。 利用者のニーズ等を把握するための重要な手段としてアンケート調査を実施されており、今後も利用者のニーズ等の把握に努めるとともに、事業の広報についても適切に行い利用者の増加に努めていただきたい。							